

山崎亮(やまざき りょう)さんについて

studio-L 代表。コミュニティデザイナー。社会福祉士。

1973 年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005 年に studio-L を設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。

著書に『コミュニティデザインの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP 新書)』、『地域ごはん日記(パイインターナショナル)』、『ケアするまちをデザインする(医学書院)』などがある。

数多くのテレビのコメンテーターとしてご出演されているので、ご存知の方も多いと思います。

最近の著書『ケアするまちをデザインする』では、永源寺診療所の花戸医師を始め、地域包括ケアの幸手モデルとして中野先生など医療人・長岡のこぶし園の吉井さんなどの介護人・福祉職など多くの方々と対談されています。また『縮充する日本』では、人口減少社会の中だからこそ、「参加」することで、暖かかな地域社会が作れるのではないかと、医療・環境・商業などの各視点から述べられています。

私は以前 2 回、山崎さんの講演を拝聴しました。そのたびに、日常臨床において新しい視点による日常の楽しみを得ることが出来て、やる気がみなぎっています。私が企画から関わった自組織の全国診療所交流集会では、「こんなに面白くやる気が出る講演は聞いたことがない」などの高評価も頂いています。

コロナ禍で萎縮傾向が強いですが、そのなかで、我々に何ができるのか？皆様も、新たな気付きと、日常の活力を得ることが出来るとおもいます。インターネットでもありますので、ぜひ、お気軽にご参加ください。

また、ご参加の際は、リアルタイムでコメントも多いただけると、双方向のやり取りが出来て、より面白みが増しますので、ご協力お願いいたします。

キャリアアップ研究会世話人 医療生協こうせい駅前診療所所長 佐々木隆史